

Knowledge Management Forum 2009

CONFERENCE

コンファレンス

ADVANCED SESSION

アドバンスドセッション

WORKSHOP

ワークショップ

SHOWCASE & CONSULTING CORNER

ショーケース&コンサルティングコーナー

～データに眠る価値を呼び覚ませ～

2009 4.14 [火] 東京国際フォーラム
(東京・有楽町)

◆主催：日本経済新聞社 ◆協力：日本ナレッジ・マネジメント学会

<http://www.nikkei.co.jp/events/km2009/>

CONFERENCE

コンファレンス ■受講料：15,000円(税込、事前登録制)

コンファレンスは事前登録制です。受講希望の方はホームページ(<http://www.nikkei.co.jp/events/km2009/>)にてご登録いただくか、受申込書に所定事項をご記入の上、事務局宛にFAXでお申し込みください。なお、定員になり次第、申し込みを締め切らせていただきます。定員：300名

基調講演	
9:00 10:10	異業種格闘技時代の意思決定 早稲田大学ビジネススクール 教授 / ポストン コンサルティング グループ シニア・アドバイザー 内田 和成氏
	先行きがますます不透明になる中で、企業はこれまでのような気心知れた同業者との競争から、業界のルールを無視し、何をやるのか分からないような異業種や新規参入者との競争の時代に入った。こうした時代に経営者は何を頼りに経営すべきなのか。その力を握るアプローチは「論点」と「仮説」である。
講演 1	
10:20 11:20	心の繋がりが無くて知の連鎖なし。社員間の豊かな関係性を醸成せよ。「分かち合いプロジェクト」の立ち上げと気付きの奮闘記 セイコーエプソン株式会社 研究開発本部 イノベーションセンター 分かち合いプロジェクト 現場長 浅尾 千広氏
	知の新結合強化を目論んでエプソンに2006年に建設された、新開発棟への開発部門の結集を期に開始した知的生産性向上のためのプロジェクト活動は、知を生む根源となる「人」と、「人の感情」、そして「社員同士の関係性」に着目して「分かち合いプロジェクト」と名づけられた。画期的な商品が生まれないのは孤立した働き方だから？ 繋がろうとしないから？ …… 多様な社員の価値観と感情へ現場目線で向き合うことこそ、新結合促進の鍵。しかし、社員の心は驚くほど疲れ果て、感じる力を失っていた。
講演 2	
11:20 12:10	ナレッジマネジメントで何が実現できたのか？～ナレッジポータル7年間の成功と失敗～ ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 エイチコンジャパン マーケティング部 マーケティングコミュニケーション リーダー 戸上 浩昭氏
	2001年12月から運用を開始したナレッジポータル(ナレッジスタジアム)。組織のナレッジマネジメントに丸となって取り組んだ時代を経て、組織の変遷とともにどのような変化を遂げてきたのか。ナレッジスタジアムの7年間の成功と失敗を、組織の取り組みとともに紹介しながら、モデレーターの経験を踏まえてナレッジマネジメント運用のツボを紹介します。

※プログラムは一部変更になる場合があります。ご了承ください。

講師プロフィール



基調講演

内田 和成氏
早稲田大学ビジネススクール 教授
ポストン コンサルティング グループ シニア・アドバイザー
東京大学工学部卒、慶應義塾大学経営学修士(MBA)。
日本航空株式会社を経て、1985年ポストンコンサルティンググループ入社。
2000年6月から2004年12月まで日本代表。
2006年4月、早稲田大学商学術院教授就任。専門は競争戦略とリーダーシップ。
BCGでは現在シニア・アドバイザーを務める。
著書に「スパークする思考」(角川グループパブリッシング)、「仮説思考」(東洋経済新報社)など多数。



講演 1

浅尾 千広氏
セイコーエプソン株式会社
研究開発本部 イノベーションセンター 分かち合いプロジェクト 現場長
1985年 関西学院大学 法学部卒業。同年、(株)調訪精工舎(現セイコーエプソン(株))入社
特品電子デバイス(水晶振動子・発振器担当)の海外営業スタッフとして事業部勤務
1993年 同 プロダクトマネージャーとして、米国販売子会社(EPSON America INC.)に赴任(5年間)
2000年 東京本社 企画渉外部へ異動後、新規ビジネス企画に関与。
翌年、セイコーエプソン初のインターネットビジネス「EPSON Print ne.jp」を立ち上げ。
フロントパート責任者として商業用高画質プリントコンテンツのバーチャルショッピングモール運営
2002年 上記ビジネス終了後、ビジネス開発本部企画課長として、社内新規事業群の総括支援
2004年 研究開発本部 開発戦略室 テーママネジメント業務を経て、本部経営課題としての「マイ
ンドの活性化施策を立案。途中本部内人材育成グループリーダー業務。
現在は、組織風土改革活動「分かち合いプロジェクト」現場長として同活動推進中。



講演 2

戸上 浩昭氏
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
エイチコンジャパン マーケティング部 マーケティングコミュニケーション リーダー
2001年、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社入社。入社後4年間は神戸で営業として従事。
2004年、事業部内の公募にてナレッジエンジニアリング室リーダーに就任。事業部内のナレッジマ
ネジメントの推進とともにナレッジポータルの企画運用を行う。2007年からは、マーケティングコ
ミュニケーションチームのリーダーとして、ナレッジポータルのモデレーターを続けながら、ダイレク
トマーケティングの企画やSFAの導入、顧客向けWebサイトの立ち上げなどに携わる。